

【プログラムの内容】

- ▶ 岳温泉の歴史と変遷と温泉を守るための「湯守」の存在を知り、温泉がどのように守られているのかを学ぶことが出来ます。
- ▶ 温泉に入浴することで自然の恩恵と湯守文化を感じながら温泉を楽しむことが出来る機会を提供します。温泉を守る為のメンテナンス日（ミルクデー）に宿泊することで白濁したお湯を体験することでプレミアム感を味わうことが出来ます。

【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット】

- ▶ ゴール1（ターゲット6.6）山地・森林・河川などの水に関連する環境保護についての学びを深める。
- ▶ ゴール2（ターゲット8.9）湯守の存在を知り、文化や技術の継承を学び持続可能な観光業について考える。
- ▶ ゴール3（ターゲット12.2）自然から湧出する温泉の大切さを知り、天然資源の持続可能な管理と効率的な利用の学びを深める。
- ▶ ゴール4（ターゲット13.1）湯守文化を知ることで、気候関連災害や自然災害に対する適応能力の必要性を学ぶ。



安達太良山の源泉地帯



湯守の作業風景

月曜宿泊限定！
湯花たっぷりミルクデーの温泉

湯花が流れ込んだ緑ヶ池

事前学習

- ▶ 開湯1200年の歴史ある岳温泉。現在の場所に至るまでのような出来事があったのか、岳温泉の歴史と変遷を調べる。
- ▶ 安達太良山の自然の恵みと源泉の特徴を調べる。
- ▶ 岳温泉の湯守文化、ミルクデーとは何か？これを守るために何をしているか調べる。

【施設で対応できること】

- ▶ ウェブサイトでの情報提供
- ▶ パンフレット等プログラムに関する資料を送付

現地学習

- ▶ 温泉を守るための湯守文化と湯守の現状と課題を知る。（動画視聴10分）
- ▶ 自然災害や自然環境の変化を学ぶ。（動画視聴10分）
- ▶ 温泉地の在り方を知り、温泉の効果について学ぶ。（入浴含む）
- ▶ 温泉街を散策することで歴史と温泉街の魅力を知ることが出来る。（緑ヶ池、鏡ヶ池、岳温泉神社等）
- ▶ なぜミルクデーが必要なのかを知り、天然資源のありがたさを学ぶ。

事後学習

- ▶ 温泉がどのようにできて守られているか、湯守文化の継承には何が必要かをまとめる。
 - ▶ 湯守作業での改善点や後継者不足解消についてのアイデアを提案する。
 - ▶ 自分たちの地域にも伝統文化や技術の継承等があるか調査し、自分たちに行えるSDGsのゴール達成に向けた啓蒙及び推進活動に挑戦する。
- 【施設で対応できること】
- ▶ プログラムに関連する資料を送付（写真等）
 - ▶ オンラインでの対応可

▶ 問い合わせ

企業/施設名称：岳温泉旅館協同組合

担当名：増子英昭

TEL：0243-24-2310

営業時間：9：00～17：00

休館日：1月1日～3日

受入人数	10人～80人
受入可能時期（休業日）	通年
受入可能時間	10:00～18:00
体験時間	講話40分・散策30分（移動時間含む）・入浴30分

対象	小学生・中学生・高校生
1人/1回 当たり料金	ひとり 1,500円（消費税込み）
備考 （雨天対応等）	室内の為雨天対応可 安達太良の自然を守る登山体験プランとの併用可 日帰りの現地学習のみも可能。体験時間については要相談。

